

遠藤清子

（あきこ）

小説家、評論家。

明治十五年（二月十一日）東京生れ、

大正九年十一月八日没（二六〇一—一九二〇）。本名きよ子。筆名岩野清、岩野

清子等。東京府教育博覧所卒。小學校教員、『大阪日報』記者など。

明治四十一年岩野沓郎と同棲。四十四年青鞆社同人、大正九年新婦人

協會創設に關與。この間沓郎と離別し洋書家遠藤達文之助と同棲。

著書『青鞆小説集・第一』（岩野清名、合著・青鞆社編、大正二年）一

月、二十五日東京會堂）、『青龍未來記』（岩野清子名、合著・野元比馬

編、大正五年十一月一日須原勉編發行）等。